

これからのまちづくりのために

平成19年度移動町長室を開催

町では、例年、新年度のまちづくりに向けて、地域のご意見やご要望を伺うとともに、町としての現在の取り組みや今後のまちづくりの考え方などについて、町民の皆さんに説明し、これからまちづくりにご理解とご協力をいただくこと

を目的として、町内各地区連合町内会別の「移動町長室」を開催しています。

平成19年度の移動町長室は、12月3日から10日までの間、町内5ヶ所の会場で開催され、各地区連合町内会長はじめ町民の皆さん合わせて78名が出席しました。

移動町長室では、池部町長から、行財政改革をはじめ、町の財政状況、広域連合、金山地区に建設中の特別養護老人ホーム、一般ごみの処理、宅地分譲、農作物の状況、北落合地区特定

中山間保全整備事業、木質バイオマスエネルギーの調査検討状況、南富良野高校の運営についてなど、現在町が取り組んでいる事業などについて説明を行い、出席した皆さんにご理解とご協力をお願いしました。

また、現在富良野圏域5市町村により検討されている「広域連合」について、企画課長から説明があり、確認された事項について説明を行いました。

元町議会議員の故川西藤夫さん（76歳）が、地方自治の育成発展に貢献した功績が認められ、「旭日単光章」を受章されました。

川西さんは、幾寅の出身で、平成3年5月、地域住民から推されて南富良野町議会議員に当選以来、平成15年4月まで3期12年の永きにわたり在職し、その間に常に卓越した見識をもつて議会に臨み、議会の円滑な運営に尽力されました。

また、南富良野町議会において、産業建設常任委員会委員長、産業常任委員会委員、産業建設常任委員会委員などを歴任し、高邁な政治信念をもつてわがまちの産業・福祉の充実、行財政・教育行政の確立など、地方自治の発展に多大な貢献をされました。

この度の栄誉は、こうした永年にわたる功績が認められたもので、去る12月10日に役場で行われた伝達式で故人に代わり三四子夫人が池部町長より叙勲を受けられました。

故人のこの度の受章に対し、心からお祝い申し上げ、ご冥福をお祈りします。



12月4日 下金山地区移動町長室

旭日単光章を受章 故川西藤夫さん(幾寅)



池部町長より叙勲を受けられる川西三四子さん